

<天録時評>

**厚生労働省
不正統計問題**



統計部門の独立と人材養成を

組織ぐるみの不正を正すのは労組の責務

複雑化する社会の実態を把握する上で統計の重要性は増すばかりだ。厚生労働省の不正統計問題が示しているのは、政府の統計部門の独立化による組織強化や人材育成の必要性だ。同時に、厚労省だけではなく、わが国の有力企業で続出した組織ぐるみの長年の不正の横行は、社会全体の職業倫理の欠如の深刻さをも示している。こうした組織ぐるみの不正を正してこそ、組合員の生活を守る労働組合の存在価値がある。賃金闘争や政治闘争に明け暮れるのではなく、社会に役立つ活動に取り組むべきだ。

重要な統計

今年になって、厚労省が作成する毎月勤労統計調査の不正問題が発覚した。この統計は、賃金、労働時間、雇用の変動などを把握する上での国家の重要な統計であり、「基幹統計」に指定されている。

このための調査を、厚労省は適切な手続きを経ずして、「全数調査」から「サンプル調査」に切り替えるという明らかな不正を、平成十六年から行っている。民主党政権の時代にも続いたこの不正で、給与額が過少に算出され、この統計に基づいて支給される失業保険や労災保険は適正な金額よりも少なくなるという事態

を引き起こした。

その不正に加えて、昨年一月以降に行われた不適切な処理が重なった。毎月勤労統計調査では数年に一度調査対象を「全部」入れ替えるという処置を行ってい

たがこの入れ替えにより統計の連続性にずれが生じてしまふ。とりわけ賃金は、同業種企業間では同一賃金が一般的な欧米と違つて、わが国では企業ごとに賃金が異なるため、調査対象を入れ替えることで、大きな違いが生じる。そのため、過去のデータを新しい統計基準に合わせて作り直す補正を行って、統計の連続性を保ってきた。

社会は急速に変化しており、複雑、高度化する社会の実態を掴み、適切な政策

法の危険性を指摘された。この指摘に対処するため、厚労省は調査対象の入れ替えを「半分」とする一方で、補正などの遡及改定は行わないという方法で、新しい賃金統計を行つた。

しかし、入れ替えが半分であつても、ずれは生じ、統計としては不適切だ。「問題ある統計」が、「別の問題のある統計」となつたのである。正確な統計を実施するために、わが国にふさわしい手法を工夫しなければならないが、その検討は行われなかつた。

決定をするために不可欠なのが統計である。しかし、わが国では統計の軽視が続いている。わが国の総務省

統計局は五百人足らずの陣容だ。米国では商務省に約九千五百人、労働省に約三千人の専門職員がいる。英

国でも國家統計局に約四千人、フランスは独立した機関の国立統計・経済研究所に約六千五百人と、わが国とは比較にならない職員数である。しかも、欧米と違つて、わが国では専門的教育を受けた人材は少ない。

何しろわが国には、大学にも統計学を標榜する学部や学科はほとんどない。東京大学大学院の経済学研究科に統計学コースがあるくらいだ。一方で、欧米の主要な大学には統計学部や統計学科があり、多くの専門人材を養成している。大量のデータが集まる時代を迎える、いわゆるビッグデータの処理が今後の企業の競争力を左右する時代になると

かかつて、労働組合は、労働運動を共産主義革命や反政府運動の道具として、政治闘争やストを繰り返してきた。労組の活動が組合員の生活向上のためではないことが露呈し、組合加入率が下がり、賃上げ交渉力も低下している。最近では組合幹部の既得権益を守るこ

とに汲々として、さらなる組合離れを招いている。労働組合は組合員のための活動をすべきだ。

〈天録時評〉

相次ぐ不当な対日勧告を放置するな

中国・韓国は政府主導でわが国を誹謗、中傷する歴史戦を開催している。日本国内にはそれに呼応して反日活動をする左翼団体などの動きが活発だ。とりわけ国連の条約関係の委員会は、左翼の非政府組織(NGO)の独壇場になり、その勧告を利用して政治力を行使している。これに対抗すべく保守系の団体が活動を強化しているが、資金面でも人材面でも多くの国民の支援が必要だ。自民党も協力して誤った歴史認識の払拭を目指して、国際的な情報発信を行ってべきだ。

不当な勧告

強制失踪委員会が、先ごろ対日審査の報告書を公表した。旧日本軍の慰安婦問題について、二〇一五年の日韓合意で「最終的かつ不可逆的に解決を確認した」とする日本の主張は「元慰安婦への補償は十分とは言えず」「補償を求める被害者の権利を否定するもの」だとして委員会は遺憾の意を表明した。さらに、慰安婦やその子供の失踪について、遅滞なく完全な調査を行うべきだとし、行方が分からなくなつた慰安婦の子供についても調査が必要だとした。こうした勧告は明らかに、事実誤認に基づいた不當極まりないものだ。

強制失踪委員会は、強制失踪条約の実施に関して進捗状況を検討するために設置されたものだ。同条約は、国の機関などが人の自由を剥奪する行為をし、失踪者の所在の隠蔽などをすると

ともに、法の保護の外に置くことを「強制失踪」と定義し、「強制失踪」の犯罪化及び処罰を確保するための法的枠組み等について定めている。従つて、当時の合法的な公娼制度の下で報酬を貰つて働いていた慰安婦は、この条約の対象にならないのは明らかだ。同条約の目的は、北朝鮮による拉致のような国家の犯罪を犯す者に対する懲罰である。拉致問題こそ委員会の最優先課題だ。

だからこそ、わが国は、委員会の活動を支援し、昨年も一億円を寄付している。

今回の勧告を防ぐことがで

きなかつた。この原因は、

ティーに招き、委員会の勧告に自分たちの意見を採り入れてもらうためのイベントも盛んに行っている。こうしたNGOから

の民間団体がないからだ。

最近になってようやく「慰安婦の真実国民運動」が中

國連の勧告に従事するNGOの意見書が実現するまでグルグル回る

撤廃委員会、女子差別撤廃委員会、拷問禁止委員会、強制失踪委員会、障害者権利委員会から、政府は定期的に勧告を受けている。この対日勧告内容を決定する

委員会が開催されるたびに、左翼や反日のNGOが、ジユネーブに大挙押し掛けている。

これらのNGOが、慰安婦を性奴隸とした責任者の処罰を求めたり、嫡出子と非嫡出子の相続権を同等にすることを要求したり、あ

るいは同性婚を認めることや戸籍の廃止など様々な意見書を提出している。朝鮮の民族衣装のチマチョゴリを着た女性が日本政府を批判するチラシを委員や国連関係者に配布するのも恒例となつていている。また、委員や国連関係者をランチパー

テで繰り返される。反政府や反日のNGOがジユネーブの審査会で、わが国が批准している国際条約に基づいて設置されている自由権規約人権委員会、社会権規約委員会、児童の権利委員会、人種差別

の報告書に対して再度、政

府が報告を出すということが繰り返されるのである。NGOの要求が一度勧告に盛り込まれると実現するまで繰り返される。

この勧告が作成される。そしてこの勧告を受けた後、政

府が報告を出すことによって、国際的な情報発信を行

う純然たる民間団体だ。

一方、中韓は政府主導で、

理事会や人権条約関係の委員会での活動などで、これ

の報告書に対する誤った歴史認識の払拭を目指し

て、国際的な情報発信を行

う反論資料を委員会に提出し

て、直ちに訂正を求める抗

議文を提出するなど活動を

活発化させている。さら

に、ジユネーブで開催される。

この審査会ではNGOにも

が設立された。中韓の仕掛

ける歴史戦への対応や人権

の審査会を経て委員会の

発言の機会が与えられる。

この審査会が与えられる。

『臨界期』を理解して不登校を解決せよ

元徳島県公立中学校長 川内 時男

校するように」という指導結果、不登校の子供の数は増え続けました。

文科省は、問題解消のために全国の小・中学校にス

臨界期

現代教育が抱える根本的かつ致命的欠陥は、科学的視点が欠けていることです。

ヒトは霊長類の一種であり、成長段階に適した教育を受けてこそ人間になれるのです。ですから、学校教育でも子供を生物学的視点に立つて観て、成長段階に合わせた教育を行うことが大切なのです。

内閣府の推定では、若年者だけで約五十四万人です。

ひきこもりの原因は様々に

言われていますが、要する

に独り立ちする力をつける

臨界期にそれができなかつ

たことが主な原因です。

子供は成長するとともに親の保護から遠ざかりはじめ、中学時代には独り立ちの準備を始めます。鳥で言えば巣立ちの時期です。親

鳥は、雛が巣立ちの時期を

迎えると巣に餌を運ばなく

なり、巣から少し離れた木

の枝に止まって羽ばたきを

して、雛に巣立ちを促しま

す。雛は親鳥を真似て懸命

に羽ばたきをし、巣立ちの

訓練をします。雛にとって

も親鳥にとつても最も緊張

する時期です。もし失敗し

て地面に落ちたりすればた

まません。

しかし、この時期を逃し

てしまえば巣立ちをするチ

ャンスは巡って来ません。

相当なストレスに違いあり

ません。

不登校ぎみの子供には励

ましたり話を聞いてあげた

ことはできても、学

校に行きたくない気持ちを

素人にも予測できること

です。

中学生は、仲間と群れる中

で社会性を身につけ、自立

した大人になる素養を身に

つけていくものだからです。

「行きたくない」からと休

ませていては、社会性を身

につける機会を永久に失つ

てしまふのです。こうなる

と社会という群の中にとけ

込んでいくのがますます難

せなければなりません。

不登校もひきこもりも、

巣立ちの臨界期を逃しつつ

あるか、あるいは逃してし

まつたという点において本

質は同じです。不登校の子

供への対応は、一つ誤れば

一生涯ひきこもりになる危

険性があります。「子供に

ストレスを与えてはいけな

い」などとして子供を勞つ

てばかりいては、巣立ちの

機会を逃してしまいます。

しかし、この時期を逃し

てしまえば巣立ちをするチ

ャンスは巡って来ません。

相当なストレスに違いあり

ません。

私が現職にあつた頃は、

「不登校気味の子供は精神

が疲れているので、家で休

ませて充電させればよい

のです。

次回は「いじめ問題」を

取り上げます。

Colors & Rosso

カット学割あり クレジットカード可

駐車場10台あり まつエクあり

年中無休 エステ脱毛サロン併設

tel.083-250-6122

下関市堀田町1-21-15

9:00~19:00 (日曜のみ~18:00)

他・各種メニューも充実!! 詳しくはこちら

下関 美容室 カラーズ 検索

Kawamura Animal Hospital TEL 083 246-5446 獣医師 川村 仁誠

かわむら動物病院 〒752-0952 山口県下関市長府江下町4番1号

FAX 083-246-5448

北村 浩二 下関市勝谷新町

キタムラガラス

大田アパート

下関市前勝谷町20-30 TEL 083-256-5940

独り立ちの時期

今、わが国では、社会との関わりを持たず自宅に閉じこもる「ひきこもり」が社会問題になっています。社会問題になっています。

今、わが国では、社会との関わりを持たず自宅に閉じこもる「ひきこもり」が社会問題になっています。社会問題になっています。

子供は、友達との人間関係を非常に重要な意味を

持つと同時に、時には非常なストレスを伴う時期でもあります。鳥の巣立ちと同様に、人間も独り立ちをすることがあります。深刻ないじめがある場合などを除き、安易に学校を休ませてはいけないとされています。小・中学生は、仲間と群れる中で社会性を身につけ、自立立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

これは、明らかに間違っています。今まで親に保護されていました者にとって、独り立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

不登校ぎみの子供には励まされました。今まで親は、自分自身でそれを克服することに努めていました。社会性を身につける機会を永久に失つてしまふのです。こうなると社会といふ群の中にとけ込んでいくのがますます難しくなります。

私は現職にあつた頃は、「不登校気味の子供は精神が疲れているので、家で休ませて充電させればよい」のです。

次回は「いじめ問題」を取り上げます。

試練を克服させよ

子供は、友達との人間関係を非常に重要な意味を

持つと同時に、時には非常なストレスを伴う時期でもあります。鳥の巣立ちと同様に、人間も独り立ちをすることがあります。深刻ないじめがある場合などを除き、安易に学校を休ませてはいけないとされています。小・中学生は、仲間と群れる中で社会性を身につけ、自立立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

これは、明らかに間違っています。今まで親に保護されていました者にとって、独り立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

不登校ぎみの子供には励まされました。今まで親は、自分自身でそれを克服することに努めていました。社会性を身につける機会を永久に失つてしまふのです。こうなると社会といふ群の中にとけ込んでいくのがますます難しくなります。

私は現職にあつた頃は、「不登校気味の子供は精神が疲れているので、家で休ませて充電させればよい」のです。

次回は「いじめ問題」を取り上げます。

田中運送 代表者 田中 良雄 〒759-6604 下関市横野町3丁目1-22 TEL(083)259-8426

沖村ファーム 下関市菊川町久野宗清

北朝鮮に拉致された日本人を救出する山口の会 下関支部 水産大学校名誉教授 代表世話人 吉澤 正大

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

子供は、友達との人間関係を非常に重要な意味を

持つと同時に、時には非常なストレスを伴う時期でもあります。鳥の巣立ちと同様に、人間も独り立ちをすることがあります。深刻ないじめがある場合などを除き、安易に学校を休ませてはいけないとされています。小・中学生は、仲間と群れる中で社会性を身につけ、自立立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

これは、明らかに間違っています。今まで親に保護されていました者にとって、独り立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

不登校ぎみの子供には励まされました。今まで親は、自分自身でそれを克服することに努めていました。社会性を身につける機会を永久に失つてしまふのです。こうなると社会といふ群の中にとけ込んでいくのがますます難しくなります。

私は現職にあつた頃は、「不登校気味の子供は精神が疲れているので、家で休ませて充電させればよい」のです。

次回は「いじめ問題」を取り上げます。

田中運送 代表者 田中 良雄 〒759-6604 下関市横野町3丁目1-22 TEL(083)259-8426

沖村ファーム 下関市松屋本町1-4-21

北朝鮮に拉致された日本人を救出する山口の会 下関支部 水産大学校名誉教授 代表世話人 吉澤 正大

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

子供は、友達との人間関係を非常に重要な意味を

持つと同時に、時には非常なストレスを伴う時期でもあります。鳥の巣立ちと同様に、人間も独り立ちをすることがあります。深刻ないじめがある場合などを除き、安易に学校を休ませてはいけないとされています。小・中学生は、仲間と群れる中で社会性を身につけ、自立立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

これは、明らかに間違っています。今まで親に保護されていました者にとって、独り立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

不登校ぎみの子供には励まされました。今まで親は、自分自身でそれを克服することに努めていました。社会性を身につける機会を永久に失つてしまふのです。こうなると社会といふ群の中にとけ込んでいくのがますます難しくなります。

私は現職にあつた頃は、「不登校気味の子供は精神が疲れているので、家で休ませて充電させればよい」のです。

次回は「いじめ問題」を取り上げます。

田中運送 代表者 田中 良雄 〒759-6604 下関市横野町3丁目1-22 TEL(083)259-8426

沖村ファーム 下関市松屋本町1-4-21

北朝鮮に拉致された日本人を救出する山口の会 下関支部 水産大学校名誉教授 代表世話人 吉澤 正大

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

ヒトの発育にも臨界期があり、絶対音感や社会性、言語(特に発音)の習得などはこの臨界期と密接に関連しています。ですから、臨界期を抜きにして教育を語ることはできません。

子供は、友達との人間関係を非常に重要な意味を

持つと同時に、時には非常なストレスを伴う時期でもあります。鳥の巣立ちと同様に、人間も独り立ちをすることがあります。深刻ないじめがある場合などを除き、安易に学校を休ませてはいけないとされています。小・中学生は、仲間と群れる中で社会性を身につけ、自立立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

これは、明らかに間違っています。今まで親に保護されていました者にとって、独り立ちは人生で最初の試練です。親や教員などが協力して、この試練を乗り越えさせなければなりません。

不登校ぎみの子供には励まされました。今まで親は、自分自身でそれを克服することに努めていました。社会性を身につける機会を永久に失つてしまふのです。こうなると社会といふ群の中にとけ込んでいくのがますます難しくなります。

私は現職にあつた頃は、「不登校気味の子供は精神が疲れているので、家で休ませて充電させればよい」のです。

次回は「いじめ問題」を取り上げます。

田中運送 代表者 田中 良雄 〒759-6604 下関市横野町3丁目1-22 TEL(08

<天録時評>

学び舎の歴史教科書を斬る(7)

自虐的で一面的な韓国併合記述

韓国併合時代、わが国は多額の予算を投じ土地制度の整備、教育や医療の充実、道路の交通網の整備などで生産力の増加や人口増をもたらし、朝鮮半島の発展に貢献した。しかし、学び舎の歴史教科書(以下、学び舎)は、政策の負の側面ばかりを強調し、欧米諸国と同じ略奪型の植民地支配として記述している。これは、韓国の近代化に尽力した先人たちへの理解など、正しい歴史認識を子供たちに持たせることはできない。

貢献実績を無視

朝鮮半島では李朝時代、土地所有制度が整備されておらず、土地所有者が不明瞭で暴力による土地収奪や所有をめぐる抗争が絶えなかつた。しかし、日本統治によって登記制度が整備され、農民の土地所有権が確立し、耕地面積は増え、農民は匪賊から保護された。

「小さな種子の物語」(22)

作・画 野村 典成

粘る種子2

南アフリカ産、ハエマン

トウス・コッキネウスの果実が粘るわけを前回想像してみましたが、ゼリー状の果肉は乾燥対策かもしれません。この種子は、机の上でも発芽する能力があります。種子の中の栄養分を使い、根と葉を伸ばします。植え付ける前にはすでに両方とも五センチ以上伸びていました。思うにちょうどその頃、原産地の南アフリ

カ西部の乾燥地帯でも、雨の季節が近いに違いありません。さて、もうひとつ印象的な、粘る種子があります。丈夫なので植え込みにもたくさん使われているトベラ

です。香りのある白い花が咲き、青い実が割れると毒々しいほどの赤い種子をのぞかせます。これがとても少なく粘るのです。種子の表面に蠅取り紙のような粘着物を取り付けています。手

見出しをつけ「小作料支払いを拒否する農民たちは、木刀でなぐるなどの暴力をふるわれ、死者が出るほどでした」と記述し、朝鮮の土地を不當に奪取したと強調している。

また、道路整備についても「そのために働かされ、道路が通る土地や家屋が没収されることもあって、不満が高まりました」と記述している。道路建設のために土地を収用せざるを得ないが、そのおかげで近代化のため

は不適切である。こうした記述は、韓国併合を歐米諸国と同じ略奪型の植民地支配と認識させるためのものだと言わざるを得ない。これでは日本が朝鮮発展のために貢献した事実を学ぶことはできない。

近代化のため

日清戦争に勝利したわが国は、清から朝鮮を独立させたが、李氏朝鮮の悪政により疲弊した大韓帝国にはロシアの南下を食い止める力はなかった。一九〇四年に日露戦争に勝利したわが国は、朝鮮の寛容のために、一九一〇年に大韓帝国を併

合したのである。

近代化政策として、鉄道

や道路、橋梁などの交通網

の整備などを行った。医療

制度も近代化して予防制度

を確立したため、朝鮮の人

口は大幅に増加した。教育

政策では教育普及のために

学校建設を最優先し、わが

国にとって六番目の帝国大

学である「京城帝国大学」

まで設置した。

略奪型植民地政策では、現地住民が反乱しないよう

に教育は施さない。韓国併

合は、多額の国家予算を投

じた朝鮮総督府の施策を見

ても、略奪型植民地政策と

は明らかに違う。こうした

点をきちんと教科書に記述

しなければ、子供たちは正

しい歴史を学べない。

時を越え平安武者が蘇る!

海峡で繰り広げられる歴史絵巻

●5月3日(金祝) 下関駅周辺9時20分~9時55分

●5月3日(金祝) 唐戸周辺14時14時55分

●5月3日(金祝) 関門海峡唐戸沖 11時15分~11時55分

●カモンワーフ前ボードウォーク 11時10分~12時10分

源平まつり

時を越え平安武者が蘇る!

海峡で繰り広げられる歴史絵巻

●5月3日(金祝) 下関駅周辺9時20分~9時55分

●5月3日(金祝) 唐戸周辺14時14時55分

●5月3日(金祝) 関門海峡唐戸沖 11時15分~11時55分

●カモンワーフ前ボードウォーク 11時10分~12時10分

●5月2日(木) 13時30分~14時30分

●5月2日(木) 赤間神宮

●5月2日(木) 15時~15時30分

●5月2日(木) 赤間神宮

●5月4日(土) 11時30分~15時30分

●5月4日(土) 蔤流島憩いの広場

(雨天・荒天時はシーモールホール)

●ファミリーピクニックコンサート

など

●5月4日(土) 10時30分~11時

●5月4日(土) 赤間神宮

●5月4日(土) 12時~16時45分

●5月4日(土) 赤間神宮~伊崎御旅所

「しものせき海峡まつり」は、今年で第34回目を数え、今年も5月2日・3日・4日に開催いたします。

2日の「安徳帝正装参拝」などを皮切りに、3日には先帝祭「上臘道中・参拝」をはじめ、「源平武者行列」や「源平船合戦」「八丁浜総踊り」などが行われ、最終日の5月4日には「嚴島島フェスティバル」が行われるなど、歴史の千年舞台・下関にふさわしい時代絵巻を市内各所で再現して参ります。

毎年恒例となりました「源平・下関」をテーマとし、例年にも増して意欲的な開催を目指し、当たつてを通じて価値ある観光資源・歴史文化を多くの方に感じていただこう努めています。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地に元気を発信し、被災に遭われた方々をはじめ日本の多くの方々に元気をお届けできるよう、昨年に引き続き今年もスローガンを「がんばろう日本! 下関から元気を!」と掲げて開催いたします。

下関市の繁栄を願う「第34回しものせき海峡まつり」が使命を達成できますよう、皆様のご支援、お力添えを頂くことができればこれに尽きる喜びはございません。皆様の暖かいご協力を心よりお願い申し上げます。

お問い合わせ先 下関まつり合同会議事務局

(下関市観光政策課内) TEL 083-231-1350

●5月2日(木) 13時30分~14時30分

●5月2日(木) 赤間神宮

●5月2日(木) 15時~15時30分

●5月2日(木) 赤間神宮

●5月4日(土) 11時30分~15時30分

●5月4日(土) 蔤流島憩いの広場

(雨天・荒天時はシーモールホール)

●ファミリーピクニックコンサート

など

●5月4日(土) 10時30分~11時

●5月4日(土) 赤間神宮

●5月4日(土) 12時~16時45分

●5月4日(土) 赤間神宮~伊崎御旅所

●5月4日(土) 伊崎御旅所

